

8月5日

2020年
(令和2年)

水曜日
第19618号(日刊)
土、日曜・祝日は休刊

鉄鋼新聞

Japan Metal Daily

鋼材の小口混載配送

「関東⇄関西」間で納期1日短縮

メタル便

鋼材の小口混載・共同配送サービスを手掛



多種にわたる小口鋼材を混載(出荷前)

けるメタル便(www.metalbin.net)が、8月から新たなサービスを開始した。

「関東(浦安)発→関西着(大阪近郊)」と「関西(大阪市)発→関東着(首都圏中心)」の東西間の配送納期を従来と同じ条件の場合で1日短縮させた。これまで通常、集荷日から起算して納品が3日目(翌々日)だったが、「翌日配送」を可能にし、顧客の「小口・即納」ニーズに対応する。料金は、従来と変更なし。

「関東発→関西着」は、メタル便関東(千葉県浦安市千鳥)のデポを夜中に出発し、早朝にメタル便関西(大阪市此花区)のヤードに到着。ここで納品工

期短縮を実現することで顧客の利便性を高める。

「関西圏A〜D地区」(大阪府のほぼ全域とその周辺に位置する京都、兵庫、和歌山、奈良、滋賀の一部)を対象に、出発日にヤードに持ち込めば原則、持込日から起算して翌日配送を可能とした。

同じく「関西発→関東着」も、大阪を夕方に出発して浦安には早朝着。「関東圏A〜B地区」(東京23区や都下の一部および都心に近い神奈川、埼玉、千葉、茨城の一部地域)であれば、出発日に持ち込みの場合、持込日から起算して翌日配送が可能となった。

関東は経済圏が広く、道路事情も考慮したが、軌道に乗れば「翌着」可能エリアを順次、拡大していく計画だ。小口配送は、その特性上、急ぎや緊急性の高いケースが多く、九州など他地域ではすでに「翌着」サービスを実施中。物量の多い「関東⇄関西」間の納

▼5画「鉄鋼関連・流通加工」版に関連記事

